



季節を知ったら
暮らしが楽しくなった

〔第三三八号〕

小寒しょうかん

一月五日

成人の日

新年あけましておめでとうございます。

令和も三年になりました。今年は曜日の加減で一月四日から仕事が始まる方も多いのではないのでしょうか。仕事始め、そしてもう二十四節気は「小寒」、一年でもっとも寒さの厳しい「寒中」に入りました。新年の行事としては、七日の「七草」、十一日の「鏡開き」と続きます。

そして、十一日は、「成人の日」です。満二十歳をもって成人とするもので、昭和二十三年（一九四八）、「おとなになったことを自覚し、みずから生きぬこうとする青年を祝いはげます」日として一月十五日が国民の祝日とされ、平成十二年（二〇〇〇）にハッピーマンデー法により一月第二月曜日に定められました。市町では成人式を執り行い、晴着の新成人が集うのが慣例です。今年は密を避けるために、式典の時間を短くしたり、人数を制限したりする取り組みがなされるようですが、日本では人の一生のうちの大きな節目の儀式として大切にされてきました。人生の節目に行なう儀式を通過儀礼といいます。こうした儀礼を「冠婚葬祭」といいます。「婚」は結婚、「葬」は葬儀、「祭」は年中行事をさしますが、「冠」は何を表すのかご存じでしょうか。

これこそが、成人の日のルーツである「加冠かかんの儀」なのです。かつて男子が成人になったことを示し、髪型、服装を改め、頭に冠をつける元服げんぷくの儀式、女子の「髪上げ」などにあたります。ただし、年齢も十二歳から十六歳くらいまでが多く、それぞれが行なっていたものの、大勢で祝う式典は憲法が定めた年齢で一律に成人となる形式といえるでしょう。しかしながら、その根底には命の大切さ、成長を喜ぶ感謝の思いがあります。今どきの成人式は親も参列できるそうです。私も今年は我が子の成人を祝うことといたします。

文 千種清美



おかげの里便り

おかげ横丁

○『平日伊勢まいり』新春和太鼓

おかげ横丁では、新型コロナウイルス感染予防のため、初詣における密集の分散を目的に、令和3年1月中旬以降の平日に県内外の和太鼓チームによる新春演奏を披露します。

ぜひ、おかげ横丁で迫力の演奏をお楽しみください。

※尚、新型コロナウイルスの感染拡大状況に応じて内容が中止・変更となる場合がございます。

と き／令和3年1月6日(水)～1月29日(金)の平日

場 所／おかげ横丁 太鼓櫓

出 演／

6日(水)～8日(金)、12日(火) 神恩太鼓〈おかげ横丁〉 11時00分、14時00分、15時30分

13日(水) 和力〈長野県〉 14時00分、15時30分

14日(木) 和力〈長野県〉 11時00分、14時00分

15日(金)、18日(月) 神恩太鼓〈おかげ横丁〉 11時00分、14時00分、15時30分

19日(火) 舞太鼓あすか組〈奈良県〉 14時00分、15時30分

20日(水) 舞太鼓あすか組〈奈良県〉 11時00分、14時00分

21日(木、22日(金) 神恩太鼓〈おかげ横丁〉 11時00分、15時30分

三宅島芸能同志会〈東京都〉 14時00分

25日(月) 神恩太鼓〈おかげ横丁〉 11時

熊野鬼城太鼓〈三重県〉 14時00分、15時30分

26日(火) 志多ら〈愛知県〉 14時00分、15時30分

27日(水) 志多ら〈愛知県〉 11時00分、14時00分

28日(木) 神恩太鼓〈おかげ横丁〉 11時00分

太鼓芸能集団鼓童〈新潟県〉 14時00分、15時30分

29日(金) 太鼓芸能集団鼓童〈新潟県〉 11時00分、14時00分

神恩太鼓〈おかげ横丁〉 15時30分

※1月中は通常披露している土日祝日の神恩太鼓の演奏を行いません。

お問い合わせ／おかげ横丁総合案内(おみやげや) 電話0596(23)8838

五十鈴塾

○「初めての花結び～小さなおひな様～」

「花結び」は一本の紐を手で結び、花や蝶、紋などの形をつくる飾り結びです。「結ぶ」という行為には、長い歴史と伝統に培われた美しさが存在しています。

古代人は、その結び目に神の御心が宿ると信じていました。

仏教の伝来と共に花結びが伝えられると、花結びの文化は一気に花開きました。

現在でも、信仰に関するもの、日本の伝統的なものなどには残っていますが、日常の暮らしからはほとんど消えてしまいました。

そんな優美な結びを現代風にアレンジして楽しんでみましょう。

今回は花結びでつくるおひな様に挑戦です。

高さ5センチほどの小さなおひな様は玄関や棚など、ちょっとしたスペースにピッタリのサイズです。

豪華絢爛なおひな様も素敵ですが、手づくりの心を込めて作ったおひな様もまた素敵ですよ。

ぜひ今年の桃の節句に手づくり雛を飾ってみませんか？

と き／1月20日(水) 13:30～15:30

講 師／川本 美香子(日本結び文化学会会員)

参加費／一般3,200円 会員2,700円(材料費含む)

集合場所／五十鈴塾右王舎

講座についてのお問い合わせ・お申込み／電話0596-20-8251

五十鈴茶屋

○節気菓子

干支菓子・丑(1月19日まで販売)

2021年の干支・丑の印をあしらった迎春菓子。

きょくじつ

旭日(1月7日まで販売)

紅色の練りきりで白餡を包み、元旦の初日の出に見立てました。神々しい陽の光を表した金箔を添えて、おめでたい新春の気分があふれます。

よろ

佳び(1月8日から19日まで販売)

新たな年を迎えたよろこびを、恭賀の思いをこめて、紅白のきんとんで表現しました。山芋を使ったきんとんで、粒餡を包んでおります。